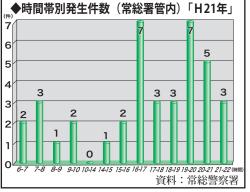
を守るため 地域の 「宝」

◆地域別発生件数(市内)「H21年」 板橋 1 市野深 1 山王新田 筒戸 絹の台8 福田 2 小絹 2 谷井田 資料:常総警察署



総警察署には、不審者に関する そのうち、本市を所管する常

も18件に上ります。 寄せられた情報は、 知件数であり、実際に本市内に 情報が39件寄せられています しかし、これはあくまでも認 昨年だけで

ります。 件数はさらに増加する恐れがあ かった場合も考慮すると、その 目撃していても通報していな

どもに対する声かけ事案などの 中に県警本部に寄せられた、子

不審者に関する情報は894件

ありました。

多発する中、

県内でも平成21年

子どもを狙った事件が全国で

市内での不審者情報

後を絶たない子どもへの犯罪

主な不審者事例

事例1

宅途中、後ろから車に乗った男 けられた。 ら俺追いかけるよ。」と声をか に、「10分くらいだから車に乗っ 中学校の女子生徒が自転車で帰 てよ。お金あげるから。 平成21年1月、常総署管内 逃げた

事例2

よ。」と言って、生徒を抱きか 高校の女子生徒が下校中、男が を止め、「後ろに乗っていきな えて。」と声をかけ、生徒の足 かえるようにしてきた。 バイクで近づき「駅まで道を教 平成21年11月、常総署管内で

る夕方の時間帯に発生していま いずれの事例も生徒が帰宅す

は、

情報を警察だけではなく

interview インタビュ

常総警察署

生活安全課 係 ろさわ かつひて **漢 克彦**さん 係長 警部補 くろさわ 黒澤

市民の安全・安心を第一 で守っている立場から、いろ いろなお話を伺いました。

■警察署の取り組み

から、

先生方へ侵入者を取り

押

さえる教習も行っています。

■地域との連携・協力が不可欠

されています。

などへ連絡するシステムが構築 クスなどで各学校や教育委員会 れ、その後、電子メールやファッ

室にも赴いています。 識を高めてもらうため、市内の どで管内小・中学校の下校ルー 小学校で実施されている防犯教 の安全を守っています トをパトロールし、子どもたち 各地域にある交番のパトカーな その他、子どもたちに防犯意 警察署のパトカーをはじめ

校に刺股が配置されていること また、市内すべての小・中学

> 域が一体となって取り組んでい くという意識が大切です。

は、学校、家庭、行政そして地 て暮らせるまちにするために 然に防ぎ、子どもたちが安心し

|情報の共有化が大切

事件の早期解決を図るために

います。 もたちの下校、 から宵のうちにかけて発生して いることが多く、不審者は子ど 県内の事案を見ても、午後 帰宅時を狙って

子どもを誘うさまざま

①子どもの好きなもの(誘惑)

子どもが興味を示しそうな物 うまい話をちらつかせて誘

> れない?」など。 紹介するから写真を撮らせてく デルになれるよ。芸能事務所に キがあるんだけど食べにこな てあげるよ」「おいしいケー い?」「君かわいいね。将来モ い出す手口 「今話題のゲームソフトを買っ

②緊急事態の演出

を混乱させて誘い出す手口。

防犯は地域との連携が必要!

さまざまな関係機関で共有する

家族の事故等を装い、子ども

③子どもに助けを求める の者だけど、お父さんが急に倒 に病院に行こう」「父親の会社 れ救急車で運ばれました。 れたから、車に乗って」など。 あなたのお母さんが、

突然倒

道に迷ってしまったので、 てくれないかな?」など。 もの親切心を逆手にとる手口。 道に迷ったなどと話し、子ど 「郵便局に行きたいのですが



等の情報は常総警察署へ通報さ

は、各小・中学校からの不審者 ことが大切です。常総署管内で

小絹小学校 (教員) への侵入者対策教習

情報の共有はとても大切!

3

しいものがあります。犯罪を未

防犯は警察だけの活動では難